



DOUEN

社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会 広報誌

vol. **437**
Spring
2026

特集

■ 愛知県同胞援護会のあゆみ

■ 節分会・ひな祭り

TOPICS

■ 辞令交付

■ 永年勤続表彰



特別養護老人ホーム春緑苑「可愛い動物たちの訪問」

愛知県同胞援護会のあゆみ



1946

「恩賜財団軍人援護会」と「恩賜財団戦災援護会」が合併し、「恩賜財団同胞援護会 愛知県支部」が発足(母子寮、児童養護施設、保育所、授産所などを108か所に設置・運営)

1966

社会情勢の変化により、母子寮等の事業を廃止

1967

新たな社会福祉事業として、老人ホーム設置の検討に入る

1991

身体障害者療護施設「春日苑」を開設

1992

愛知県内初の認知症対応型デイサービスセンター「春緑苑」を開所

1995

特別養護老人ホーム「とよた苑」を開設

1999

知的障害者更生施設「サンホーム豊田」を開設

同胞援護会のあゆみ

1946

1951

1966

1986

1991

1951

本部の「恩賜財団同胞援護会」が解散されたことに伴い、「愛知県支部」は「財団法人恩賜財団愛知県同胞援護会」に改称し事業を継承

1952

社会福祉事業法の成立に伴い財団法人から社会福祉法人に改組し、「社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会」に改称

1986

春日井市内初の特別養護老人ホーム「春緑苑」を開設

今までも、これからも 信頼される福祉の道を

昭和61年(1986年)5月、春緑苑は春日井市で初めての特別養護老人ホームとして、また愛知県同胞援護会の社会福祉事業再開の最初の施設として開設されました。

以後、措置制度から介護保険制度への移行、定員は60名から170名へ、多床室からユニット型施設への転換など、さまざ

まな変化を経験してまいりました。こうした歩みを重ねることができましたのも、地域の皆様の温かいご支援の賜物です。

おかげさまで、当苑はこのたび開設40周年を迎えることができました。今後とも、地域に根ざした福祉の拠点として、より一層地域福祉の向上に努めてまいります。



2003

豊田市から養護老人ホーム「若草苑」の運営移管を受ける
豊田市から「東山デイサービスセンター」の指定管理を受ける

2006

特別養護老人ホーム「第2春緑苑」を開設

2010

特別養護老人ホーム「春緑苑」を建替え及び増築

2013

特別養護老人ホーム「大府の郷」を開設
特別養護老人ホーム「保見の里」を開設

2014

「春日苑」を大規模改修

2016

特別養護老人ホーム「とよた苑」を大規模改修
「ケアハウス豊田」を大規模改修

2017

「サンホーム豊田」を大規模改修

2003

2010

2021

2007

就労継続支援B型事業所「ワーカー鷹来」を開所

2008

特別養護老人ホーム「第2とよた苑」を開設

2009

認可保育所「さくら保育園」を開所

2021

特別養護老人ホーム「春緑苑(短期入所)」を大規模改修

2022

認可保育所「さくら第2保育園」を開所

2023

「若草苑」を建替え

2025

特別養護老人ホーム「とよた苑」を増築及び改修



令和8年度

辞令交付

4月1日(水)、「令和8年度辞令交付式」を行いました。

異動管理者

粕谷泰浩(第2とよた苑)
奥村裕輔(大府の郷)
田中慎也(春日苑)
足立勝彦(サンホーム豊田)

課長
石川智弘(春緑苑)
係長
水野雄介(春緑苑)
井上美代子(春緑苑)

岩月恭兵(春緑苑)
猿子春木(第2春緑苑)
小林裕平(第2春緑苑)
西田光範(とよた苑)
松岡弘泰(春日苑)

昇格者

主任
西妻朋哉(春緑苑)
稲垣清子(春緑苑)
水野恵梨(第2春緑苑)
富田優汰(とよた苑)
甲斐ひとみ(東山デイ)

杉澤のぞ美(第2とよた苑)
仲田麻美子(保見の里)
標奏耶(大府の郷)
吉川実花(さくら保育園)

令和8年度

永年勤続表彰

4月13日(月)、「令和8年度永年勤続表彰」を行いました。



25年表彰

春緑苑 田中靖久
春緑苑 加藤友見
大府の郷 渡辺健司

20年表彰

春緑苑
亀田美樹
田河広一郎
前田教孝
吉村弘二
可兒直美
第2春緑苑
藤本久美子
安藤孝晃
川合さゆり

とよた苑
井戸清人
伊藤真人
後藤美帆
水口真希
若草苑
林英登
春日苑
松岡弘泰
井上絵里子
正木誉礼
サンホーム豊田
足立勝彦

15年表彰

春緑苑
加藤敦弘
戸倉悠希
水野雄介
井上美代子
第2春緑苑
小林典子
田屋沙希
とよた苑
川角裕亮
西田光範

第2とよた苑
有馬由美子
西原修平
保見の里
日下部麻衣
大府の郷
矢澤友祐
山田由希子
春日苑
森田浩行
片平浩慈

サンホーム豊田
土屋真紀
三浦早央里
内藤みゆき
法人本部
藤井大輝
戸崎綾乃

10年表彰

春緑苑
真田悠義
河合雅子
浅野珠実
稲垣清子

第2春緑苑
山田裕乃
白畑智隆
澤木啓人
谷口柚衣
とよた苑
須山和美
永田昂也

小池寿典
堀池由起
河野伊代
東山デイサービス
矢形詠子

第2とよた苑
白川千里
粟野里花
瀨本法子
山田未奈
永田沙李那
サンホーム豊田
清水一哉
保見の里
黒田澄
榎山祐馬
若草苑
小幡友理子

大府の郷
西岡翼
野村拓生
富田瑞歩
さくら保育園
中村実希
さくら第2保育園
石川美音亜
法人本部
細川恭平

春の叙勲「瑞宝双光章」「瑞宝単光章」受賞

4月29日(水)、令和8年春の叙勲受章者が発表され、当法人の前監事である宇井銀之氏が「瑞宝双光章」を、現評議員である山田邦博氏が「瑞宝単光章」を受章されました。

特別養護老人ホーム春緑苑

南国気分のひな祭り会

3月2日(月)に開催した「ひな祭り会」では、フラダンスボランティアの「マハロフラサークル」さんにお越しいただきました。

やわらかな音楽に合わせた優雅な踊りに、会場は南国のような明るく華やかな雰囲気になりました。色とりどりの衣装や笑顔あふれるパフォーマンスに、利用者さんからも自然と拍手が起こり、大変喜ばれていました。

ゆったりとした動きに合わせて手を動かしながら楽しむ方や、じっと見入っていらっしゃる方の姿も見られ、あたたかな春の訪れを祝う素敵なひとときになりました。



優雅なフラダンス!



まるで南国気分♪



とってもかわいい世界観ですね



光が透けて幻想的です

ケアハウス春緑苑

歌と物語の世界へ

利用者さんのご家族による「パネルシアター」が開催されました。

パネルシアターとは、布を貼ったパネルに不織布で作った絵を貼ったり外したりしながら、歌やお話の世界を楽しむ催しです。当施設では初めての催しで、参加された利用者さんからは「きれいだった」「楽しかった」といった声が聞かれました。

歌の場面では、音楽に合わせて手拍子をしたり、腕で大きな円を描いたり、みなさんそれぞれに楽しんでいる様子が見られました。

最後は記念撮影を行い、思い出に残るひとときとなりました。

春緑苑

受け継がれる桜並木

4月上旬、春緑苑から春日苑へと続く桜並木が、今年も見事に満開となりました。

この桜は、今から40年前、春緑苑の開設時にスタッフのみなさんが植えたものだそうです。

年月ともに桜は大きく成長し、今では本当に立派な並木となりました。利用者の方や託児所の子どもの散歩コースとしても親しまれ、癒しの空間となっています。

これから先、10年後、20年後も、「開設時のスタッフのみなさんが植えた桜」であることを、ずっと伝えていきたいと思えます。





見学の様子



本格的な訓練を行いました

特別養護老人ホーム第2春緑苑

地域と合同防災訓練

2月22日(日)、施設駐車場にて、下津町住民33名の方にご参加いただき、春日井市消防本部南出張所の方々と合同で防災訓練を行いました。

住民の方々には、浸水時の避難所である第2春緑苑内を見学していただいた後、初期消火訓練、煙道訓練、地震体験など、実践的な訓練を行いました。

住民の方々、職員共に災害時の行動の重要性を改めて認識する機会となりました。

今後も地域の皆様との連携を大切に、安心して暮らせる環境づくりに努めてまいります。

第2春緑苑

おかげさまで20周年！ 第2春緑苑のこれまでとこれから

第2春緑苑は、法人初の全ユニット型個室タイプの特別養護老人ホームとして平成18年に開設され、今年で20周年を迎えました。その間、携帯電話はスマートフォンへと変わり、コロナ禍を乗り越え、時代は平成は令和へと移り変わりました。

あらためて振り返ると、さまざまな変化と進化があり、懐かしさも感じられます。



約8年前からICT化が進み、今では無くてはならないものとなりました。



どうくん、えんちゃんも2歳になりました。

一つひとつは小さな変化でも、積み重なることで大きな進化になることをあらためて実感します。

そんな中、開設当初から第2春緑苑に勤めているスタッフに話を聞くと、「変わらない良さは、田んぼに囲まれたお散歩コースです。開設時に植えた桜も、毎年少しずつ大きく成長しています」とのこと。

進化すること、そして変わらないこと。どちらも大切にしながら、これからも地域福祉への貢献を続け、30周年を迎えられるよう歩んでまいります。

特別養護老人ホームとよた苑

春が来た戸いちご狩り

うらかな日差しが、少しずつ春の訪れを感じさせる3月の午後。施設内には、どこからともなく甘い香りが漂ってきました。香りに誘われて向かった先には、なんと立派ないちご農園が登場。真っ赤ないちごとたくさんのお菓子が、利用者さんを出迎えました。

わくわくしながら、練乳を手にいよいよいちご狩りがスタート。大きな口で次々といちごを頬張る姿や、思わずこぼれる笑顔があちこちで見られ、会場は明るく楽しい雰囲気になりました。

暖かな春の訪れとともに、利用者さんと外で散歩を楽しめる日が、今から待ち遠しく感じられます。



真っ赤ないちご!おいしそう



素敵な琴の音色!



素敵な記念撮影ができました♪

ケアハウス豊田

笑顔あふれるお花見喫茶

春の暖かな陽気の中、桜が満開を迎えた頃、恒例の「お花見喫茶」を開催しました。

今回は、最近お琴の練習を再開された入居者さんが演奏を披露してくださいました。食堂いっぱいにお上品でやわらかな音色が響き渡ると、みなさんお団子を食べる手を止め、静かに耳を傾けていらっしゃいました。

その後はカラオケやおしゃべりを楽しまれ、和やかな時間を過ごされました。桜の木の下で撮影した記念写真には、みなさんの笑顔があふれていました。

好きなものをトッピングするぞ〜



若草苑

おやつづくりを楽しみました

利用者さんと一緒にクレープ作りを行いました。

生地作りから始め、ホットプレートで焼いていきます。丸く焼けなかったり、ひっくり返すのに苦戦する場面もありましたが、みなさん楽しみながら取り組まれていました。

焼き上がった生地に、生クリームやチョコクリーム、いちご、バナナ、あんこなどをトッピングし、思い思いに仕上げました。中には全種類をのせる方もおられ、豪華なクレープが完成しました。

出来立てをほおばると、「甘くておいしい」「もっと食べたい」と好評で、みなさん次回の開催を楽しみにされている様子でした。



お雛様とお内裏様に変身!

第2とよた苑デイサービスセンター

春の訪れを感じて

3月はひな祭り会を行いました。お雛様とお内裏様の衣装を身にまとい、ひな人形の前で記念撮影をしました。少し照れながらも嬉しそうな表情がとても印象的で、心に残るひとときとなりました。

また、ひな祭りにちなんだゲームやボランティアの方による演奏もあり、会場は笑顔に包まれていました。

4月には、満開の桜を楽しむためお散歩へ出かけました。春のやさしい空気の中、穏やかであたたかな時間を過ごしていただきました。

特別養護老人ホーム保見の里

いちごに夢中

3月12日(木)、いちご狩りを行いました。準備には、利用者のみなさんにもご協力いただきました。

当日は、いちごのほかにお菓子も用意しましたが、みなさんいちごに夢中で、次々と手に取られていました。中には一度に5個以上取られ、「もう一回取ってもいい?」と笑顔で楽しめる姿も見られました。

普段あまり召し上がらない方も、「おいしい」とたくさん食べていらっしゃいました。

たくさん
のいちごを
採りました♪



認知症カフェの様子

大府の郷居宅介護支援事業所

認知症カフェ

地域の方との交流や社会資源を知るために、人間環境大学看護学部主催の認知症カフェに参加しました。認知症カフェは、認知症の方やそのご家族、地域の方が気軽に集える交流の場です。

学生さんは折り紙、香り袋、リース作りなど、手先を使うものを用意され、地域の方と一緒に作ったり、楽しそうにお話をされていました。

ケアマネジャーも地域の方や学生さんたちと一緒に楽しく過ごし、あっという間に時間が過ぎていきました。

機会があればこれからも参加していきたいです。

春日苑

むがむちゅう展

3月25日(水)から29日(日)に開催された「むがむちゅう展」に、利用者みなさんの作品を出展しました。長い時間をかけて丁寧に制作された作品に、みなさんもこの機会を心待ちにされていました。

今回は2点をご紹介します。1点目は町の風景をテーマにした塗り絵で、鮮やかな色使いと細やかな工夫が印象的です。2点目は、利用者さんが描いた当苑スタッフの似顔絵で、それぞれの表情や個性が生き生きと表現されています。

会場では、他の作品にも足を止め、驚きの声を上げながら楽しまれていました。



すごくきれいに
塗られていますね

「大好きな人たち」というタイトルで
似顔絵にしてくださいました♪

ワーカー鷹来

「ふわふわベーカリー」パン販売中！

ワーカー鷹来では、事業の一つとしてパンの製造・販売を行っています。

販売は、毎週火曜日と第1・第3木曜日に春日井市役所、毎週金曜日に春日井市民病院で行っています。また、第2・第4木曜日には、昨年からのワーカー鷹来での販売も開始しました。

そのほか、各種イベントにも参加し、販売を行っています。イベント出店の際は、ワーカー鷹来のInstagramにてお知らせしています。

法人内の施設からの注文のほか、他事業所からクッキーのご注文もいただき、製造しています。

利用者・職員一同、心を込めてパンを焼いています。ぜひ一度ご賞味いただけましたら幸いです。



イベント限定のパンもあります♪

サンホーム豊田

音楽療法

月に一度、音楽療法の先生をお迎えし、音楽に合わせて身体を動かしたり、さまざまな道具や楽器を使った活動を楽しんでいます。

音楽療法は、音楽がもつ生理的・心理的・社会的な働きを活用し、心身の機能回復や生活の質の向上、問題行動の改善などを目的とした、専門的で計画的なアプローチです。

当日は発声練習から始まり、「どんぐりころころ」や「松ぼっくり」など親しみのある音楽に合わせて体を動かし、参加者のみなさんが笑顔で取り組まれています。



元気に体を動かします♪



おままごとだよ♪

さくら保育園

これからよろしくね!

4月6日(月)、4歳児きりん組が戸外遊びを行いました。進級して間もない子どもたちですが、外遊びを伝えると「やったー」と嬉しそうに声を上げ、元気いっぱい園庭へ向かう姿が見られました。

遊びが始まると、気の合う友だち同士で自然と集まり、砂場や遊具、三輪車など、それぞれの好きな遊びを見つけて楽しんでいました。

中でも最近子どもたちの間で人気なのが、警察と泥棒に分かれて行う鬼ごっこ「ケイドロ」です。この日も子どもたち同士で相談しながらチームを決め、ルールを確認し合い、元気いっぱいに走り回って遊んでいました。

「先生もやろう!」と声を掛けてくれる場面もあり、保育士も一緒に加わりながら、楽しい時間を過ごしています。



いつも元気いっぱい!



ジャングルジムで遊ぶよ!

さくら第2保育園

春は別れと出会いの季節

3月27日(金)、令和7年度の卒園式が厳かに行われました。

39名の卒園児が一人ひとり卒園証書を受け取る姿に、保護者のみなさんも思わず涙されるなど、感動に包まれた式となりました。

続いて、令和8年度の入園式では、40名の新しいお友だちが仲間入りしました。担任の紹介や在園児からのプレゼントを通して、みんなで入園をお祝いしました。

新年度が始まった当初は、「ママー」と涙する姿も見られましたが、少しずつ担任の顔を覚え、笑顔で過ごす時間が増えてきています。

園庭の桜の木も5年目を迎え、たくさんのつぼみが美しく花開きました。また、卒園児による卒園制作の看板も設置され、令和8年度のスタートに華を添えています。

これからも、子どもたちの笑顔があふれる毎日の中で、遊びを通してさまざまな経験を重ねていけるよう、職員一同、子どもたちとともに楽しく過ごしてまいります。



とってもかわいいね♪



はい、どうぞ



卒園制作の看板です

節分会・ひな祭り

春緑苑



みなさん笑顔で楽しまれていました♪

第2春緑苑



鬼と一緒に記念撮影!

とよた苑



みんなで鬼をやっつけろ!

大府の郷



鬼がいっぱい!

第2とよた苑



桜とひな人形

保見の里



おいしいお茶と和菓子でまったり♪

若草苑



鬼が来たぞ~!

春日苑



ひな人形と一緒に

サンホーム豊田



ピース!

さくら保育園



鬼を退治したよ!

さくら第2保育園



手作りひな人形と一緒に

研修報告

2月から4月にかけて、下記の研修を開催しました。

2月13日 中途採用者研修

3月13日～19日 新卒採用者入職前研修



支えていただいた方々

令和8年1月～3月(敬称略、順不同)

春緑苑

寄付金

三大寺正男
三大寺秀人
ボランティア
一ノ谷君子
赤坂千秋
赤坂智絵
近藤登美子
前川実香
渡辺由加
山本浦子
松浦豊子
保坂光枝
羽澄里美
加藤弥兵
丸地巴

渡辺美由紀
篠田映子
山崎ゆき子
吉田ヒロ子
奥村優子
小林ひろ子
マハロフラサークル
HABクラブ
太田孝夫
岩本朱美
高田和子
小沢文枝
湯浅
篠笛、獅子舞ボラ
胡桃の会

とよた苑

ボランティア

山口ミヨコ
ボランティア
わんワンBons
かがやき13
松平和太鼓
美里拳母音頭保存会
稲本伝斗
下山和太鼓 雅

大府の郷

ボランティア

どんぐりハーモニー
唄い屋集団 心声届
かきつばた

保見の里

ボランティア

藤井玲子
中條ひとみ
荒川さつき
毛受秀子
中條厚子
市川貴代美

若草苑

ボランティア

ショーワサウンズ

第2とよた苑

ボランティア

中條ひとみ
中條厚子
市川貴代美
毛受秀子
荒川さつき
藤井玲子

春日苑

ボランティア

酒井カイロプラクティック
組紐教室 林先生 小林先生

ワーカー鷹来

ボランティア

立山哲男
風間公一
安藤八栄美
小平嘉津子
稲谷珠江

新人職員紹介

4月1日(水)、新規学卒採用者21名が辞令交付を受けました。



よろしくお願いします!



職員工ッセイ

サンホーム豊田 生活支援員 都築祐未

この法人に勤めて18年が経ちました。20歳で入職した私も38歳となり、いわゆるアラフォー世代です。これまでに2人の子どもの生まれ、産休・育休や短時間勤務制度を利用しながら、職場のみなさんのご理解とご協力のもと、仕事と子育てを両立してきました。

現在、子どもたちは小学校6年生と5年生となり、さまざまなことに興味を持って挑戦しています。中でも「フットベースボール」には家族で力を入れて取り組んでいます。町内の子ども会チームに入ったことがきっかけで始め、コーチのみなさんの丁寧な指導により、子どもたちは着実に成長してきました。今では地域のクラブチームにも所属し、日々練習に励んでいます。

昨年度、安城市で開催された「AFA秋季フットベースボール大会」では、姉妹でバッテリーを組み、念願の初優勝を果たすことができました。

子どもたちの頑張る姿に刺激を受けながら、私自身もこれからさまざまなことに挑戦していきたいと思えます。

